



運動会の準備・後片付けありがとうございました。わずかな指示にもかかわらず、多くの方が自主的に動いてくださり、あっという間にきれいに片付けました。とてもうれしかったです。

さて、学校教育目標「自律・共生」の実現に向け具体的に取り組んでいく方策の続きとなります。

その3 tetoru（テトル）配信の活用（学年・学級通信の廃止）

通信のメリットとして、家庭との連携強化や保護者への情報提供があります。子どもたちの学校での様子や学習内容、行事の詳細や持ち物などを伝えることで、家庭と学校が一緒になって子どもたちをサポートすることができます。

昨今、デジタルデバイスの普及により、紙媒体よりもオンラインでの情報収集を好まれる保護者の方が増えています。確かに、紙媒体だとありがちな、連絡遅れや渡し忘れなどがなく、伝えたいことがもれなく瞬時にお伝えできるメリットは大きいです。

（今回の運動会連絡などまさにこれですね）

さらにはペーパーレス化にもつながります。

今後も tetoru を活用し、必要な情報を端的に丁寧に伝えることを心掛けていきます。

なお、学校での活動の様子は[ホームページ内の「フォトギャラリー」](#)で紹介をしています。家庭での話題の一つにしていだけたらと思います。

その4 学校徴収金（市の口座振替）と教材費徴収（学校口座へ振込）

高尾小では一昨年度から、教材費等は保護者による銀行振込を行い、集金期間を全学年統一しています。

さらに今年度は長崎市による学校徴収金システムを導入することになりました。保護者や児童の利便性向上や学校側の負担軽減を目的としています。

少々分かりにくいので図にしてみます。

内 容	方 法	時 期
学校徴収金 【内容】 ・テスト ・ドリル ・キュービナ ・スポーツ振興センター	保護者（口座振替） →長崎市教の口座 →高尾小の口座 ※口座振替でない方は 納付書	①6月2日 ②9月ごろ
その他教材費 【内容】 ・上記以外の生活科や理科、図工の教材等	保護者（口座振込） →高尾小の口座 ※昨年度と同じ方法	③10月ごろ ④2月ごろ

※修学旅行・宿泊学習・卒業アルバムは別途徴収します。

現金準備の手間や子どもたちへの負担など、少しでも軽減できたらと考えています。

高尾小学校 校長 三好 崇裕